

平成25年度 事務事業評価シート

※平成24年度に実施した事業を評価しています

事務事業名称	川越産業博覧会実行委員会運営費補助事務						継続		
コード	24	-	54	-	03	-	01	予算事業名	川越産業博覧会実行委員会運営費補助
担当部署	産業観光部	産業振興課			工業振興担当		予算事業コード	会計 10 款 07 項 01 目 02	

1. 事業の位置付けと関連計画、関連事業等

第三次川越市総合計画上の位置付け(太枠内)		位置付けなしの場合	法令による実施義務	義務ではない
基本目標(章)	4章	にぎわいに満ち、活力ある産業を育てるまち	実施計画事業名	川越産業博覧会実行委員会運営費補助
方向性(節)	1節	地域経済の活性化と産業振興	個別計画等の名称	川越市産業振興ビジョン2007
施策	5	工業の振興	当事業に関連する事務事業	なし
細施策	3	工業団体等への支援		
事業実施の根拠となる法令・条例等	川越産業博覧会実行委員会会則			

2. 事業の目的と概要

事業の目的 (誰・何を対象に、何のために実施するのか)	川越産業博覧会実行委員会運営費補助事業は、市内の産業経済全般にわたる関係団体の連携を図るとともに、市民や近隣市町の方々に、市内の様々な産業の魅力や各団体の活動と成果を紹介し、川越市の産業振興を図ることを目的として実施。
事業の概要 (活動内容、実施手段・方法など)	川越市・川越商工会議所・小江戸川越観光協会・いるま野農業協同組合・協同組合川越パンテアンが実行委員会を組織し、実施主体となって川越産業博覧会を開催する。川越市は同実行委員会に負担金を払い資金面でのサポートを行うとともに、運営面での人的サポートも行う。

3. 実施にかかるコストと実績

(単位:千円)

	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
予算額	9,000	9,000	8,000	8,000	8,000	
(25年度予算額大幅増/減の理由)						
事業費 A	9,000	9,000	8,000	8,000	8,000	8,000
人件費 B	12,106	12,106	12,106	12,106	12,106	12,106
総コスト(C=A+B)	21,106	21,106	20,106	20,106	20,106	20,106
正規職員(1年間の従事人数)	1.65人	1.65人	1.65人	1.65人	1.65人	1.65人
臨時職員(1年間の従事人数)						
国県支出金 D						
その他特定財源 E						
市の財政負担(=C-D-E)	21,106	21,106	20,106	20,106	20,106	20,106

※25年度、26年度の事業費、人件費は見込額
※臨時職員の給与も、人件費に含みます。

4. 成果指標・活動指標による分析

評価指標	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度目標値	将来目標値
成果	来場者数(概算)	人	22,000	※荒天中止 0	25,000	20,500	25,000
	指標の定義・説明	川越産業博覧会へ来場した人の数					
成果	出展者数	団体	119	※荒天中止 なし	112	108	110
	指標の定義・説明	川越産業博覧会に出展した団体の数					
活動	実行委員会等の開催回数	回	10	12	10	10	10
	指標の定義・説明	総会や幹事会の開催回数					
	指標の定義・説明						
指標に基づく評価	来場者数は、天候に左右される部分が大きく、増減を比較するのは適当ではないが、例年万単位の来場者に対して、川越市の産業をPRできていることは評価できる。出展者数の減少については対応を考える必要がある。						

5. 事業の実施を通じた分析

(1) 現在の課題と状況	産業博覧会と銘打って開催しているが、現状では物産市や市民まつり的なイメージが強い。本来の目的である産業振興を図るためには、市民向けに、川越市の産業についてよりよく知ってもらえるような展示運営が求められている。
(2) 比較参考値(他市での類似事業の例など)	鶴ヶ島産業まつり/深谷市産業祭/さかど産業まつり/毛呂山町産業まつり/三芳町産業祭/熊谷市産業祭/久喜市菖蒲産業祭/あげお産業祭/鴻巣市産業祭などの県内他市事例有り。
(3) 事業を廃止・縮小したときの影響	この事業を開始以降、すでに四半世紀が経過しており、市内の商・工・農等各種産業の博覧会として市民にもなじみ深いイベントとなっている。この事業の廃止は、市内事業所のビジネスチャンスの機会を減らし、また一般市民が川越の産業力に触れる数少ない機会を失うことにもなりかねない。

平成25年度事務事業評価 方向性提示シート

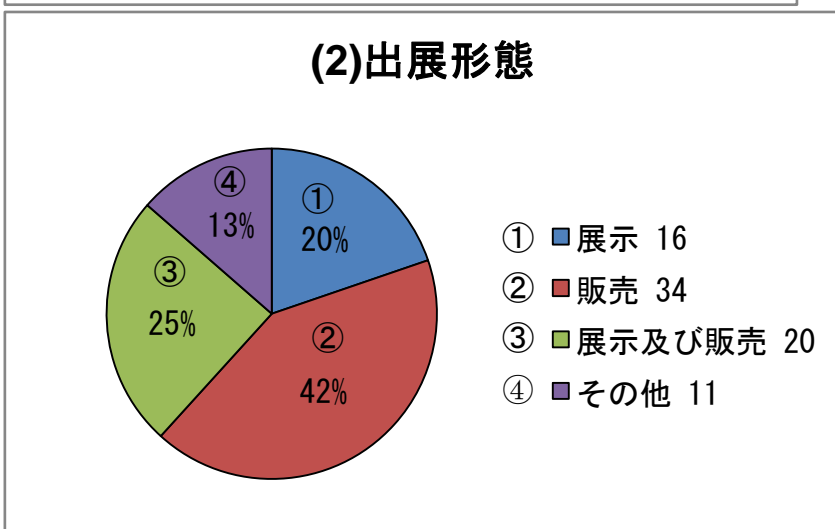
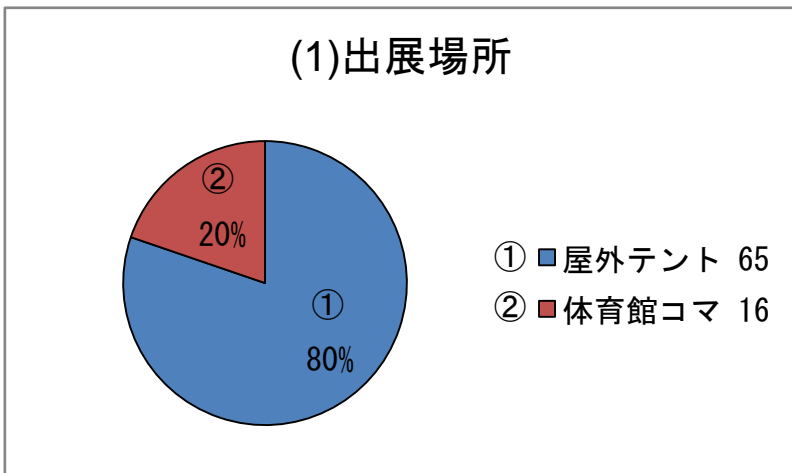
所管部署		産業観光部				産業振興課	工業振興担当
事務事業名称		24	54	03	01	川越産業博覧会実行委員会運営費補助事務	
今後3年間の方向性	25年度	継 続					
	26年度	継 続					
	27年度	継 続					

資料 1

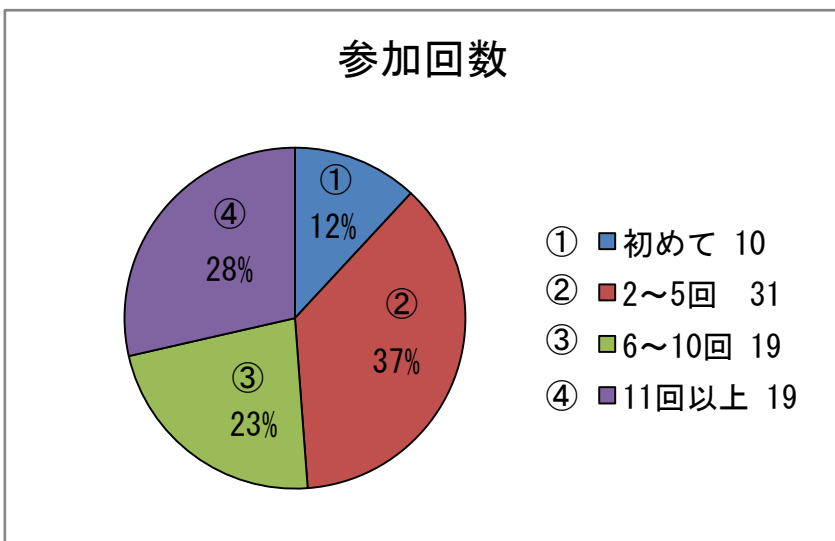
平成 24 年度川越産業博覧会 出展者アンケート報告

- 1 調査対象：平成 24 年度川越産業博覧会出展者
- 2 調査方法：郵送配布一郵送回収
- 3 調査期間：平成 24 年 11 月 13 日～平成 24 年 11 月 22 日
- 4 配布数・回収数： 配布数 107 枚 回収数 81 枚 回収率 75%

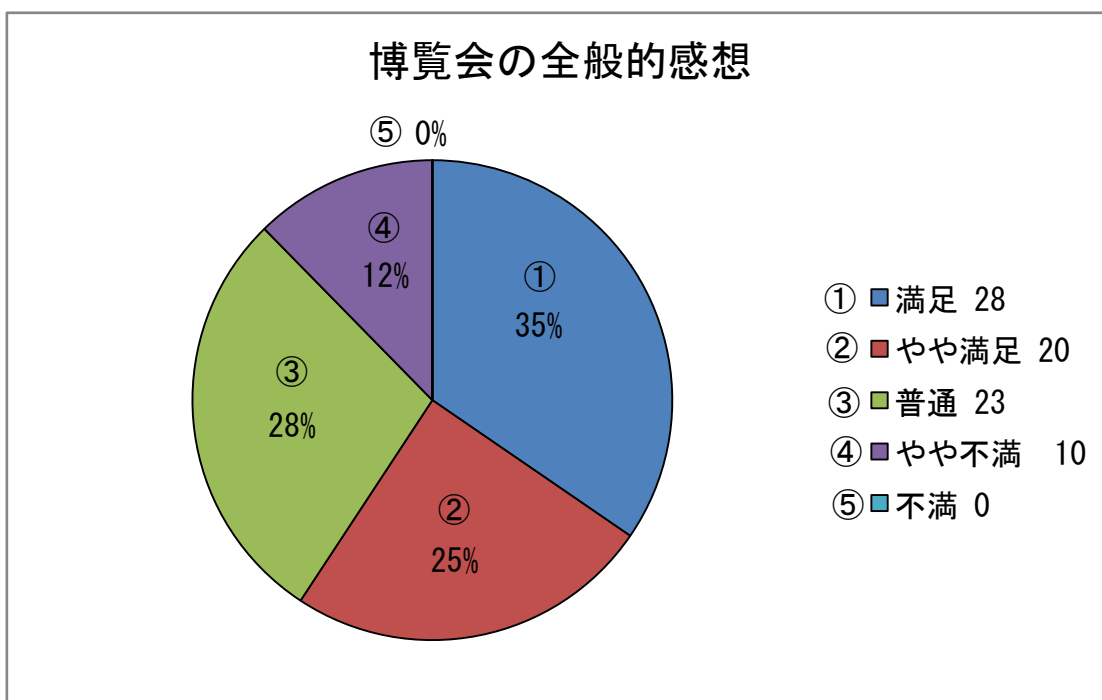
1 出展場所と出展形態について



2 参加回数について



3 博覧会の全般的感想について



満足・やや満足の理由

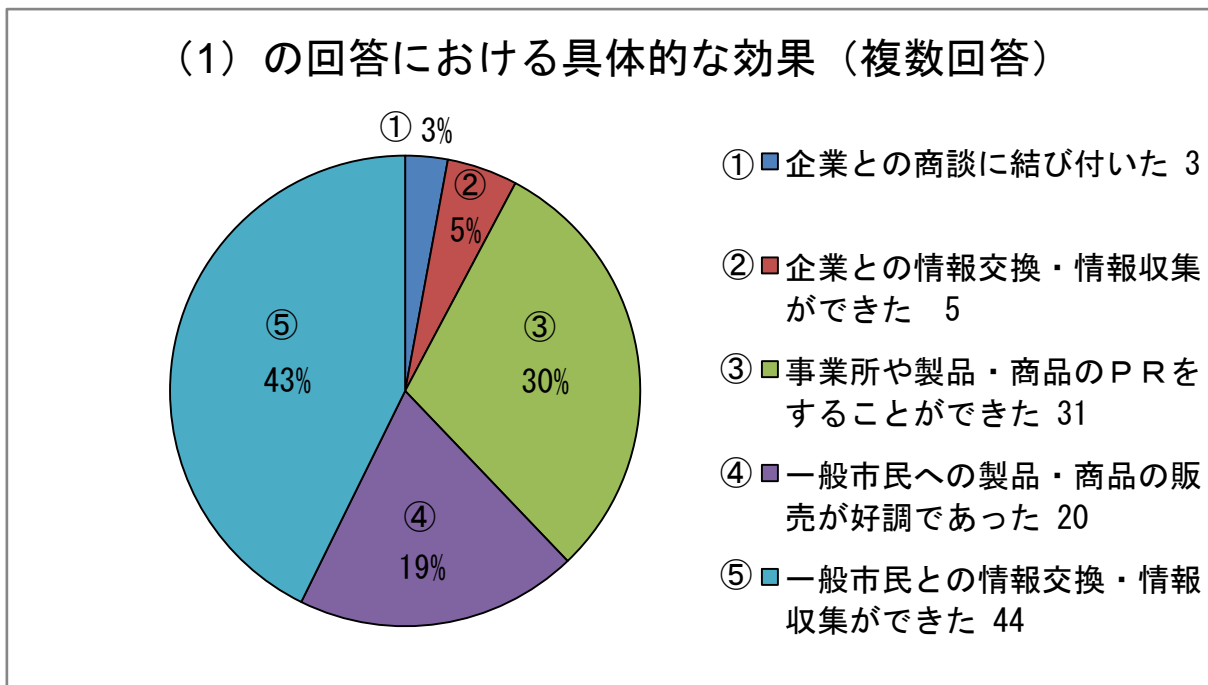
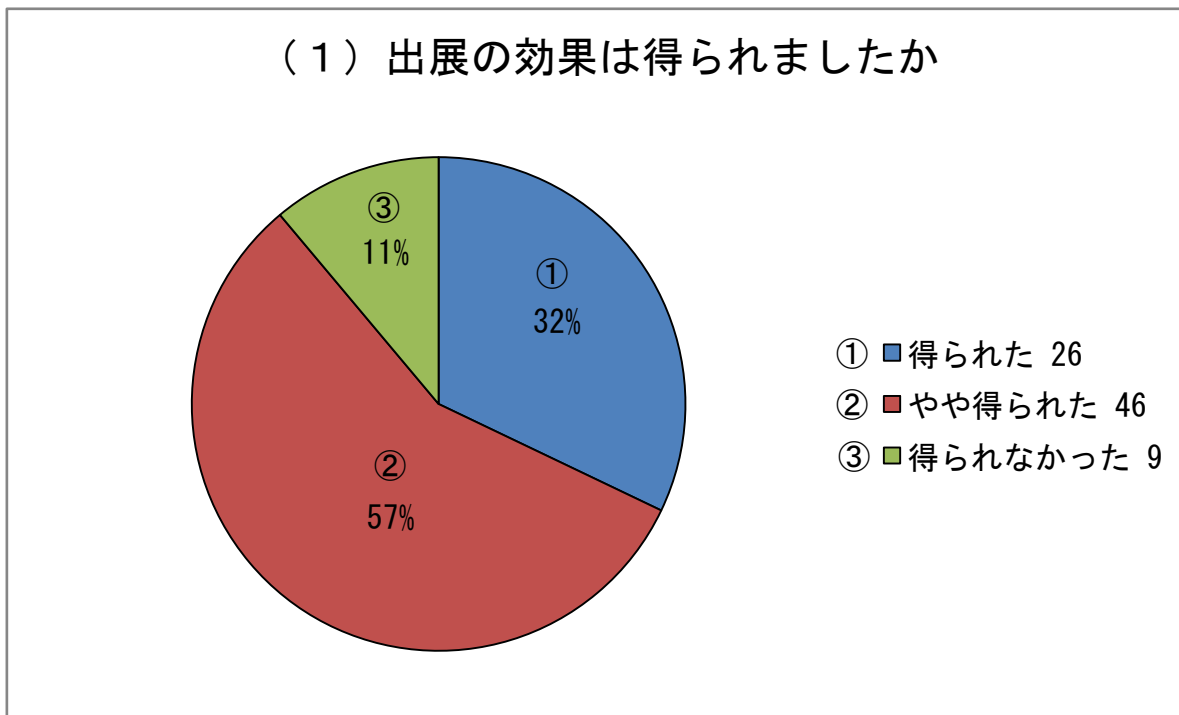
- ・震災の被害を気にかけてくれる市民に声をかけてもらえた。
- ・多くの市民に事業所のPRをすることができた。
- ・売上がよかった。

不満・やや不満の理由

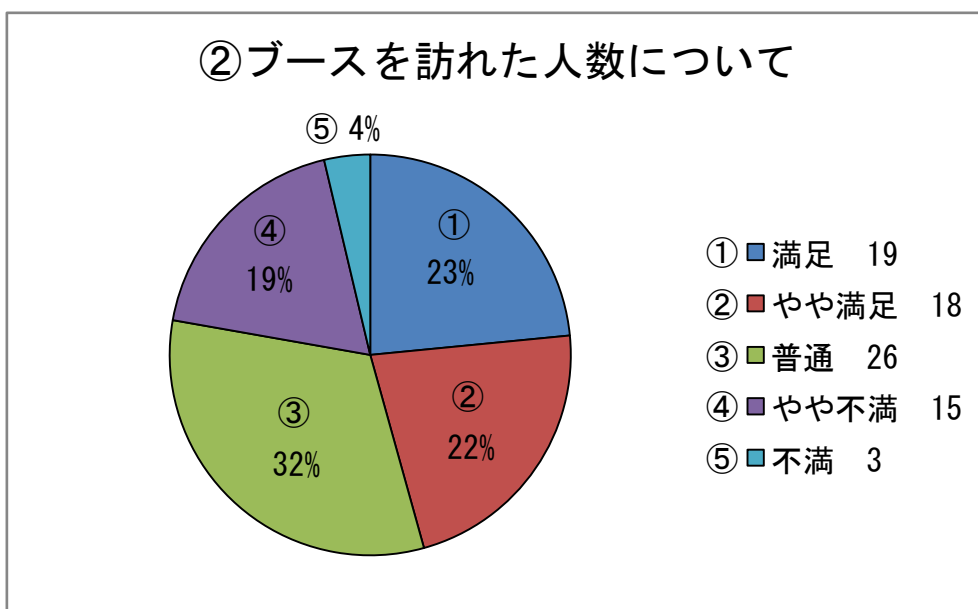
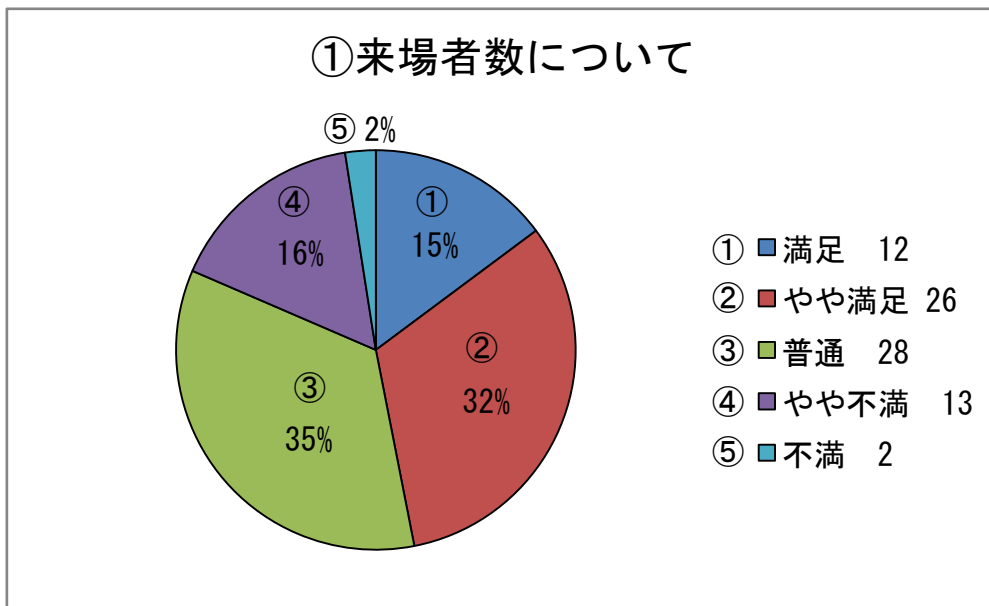
- ・天候に恵まれず人が少なかった。
- ・ブースに人が集まらなかった。

4 今回の博覧会について

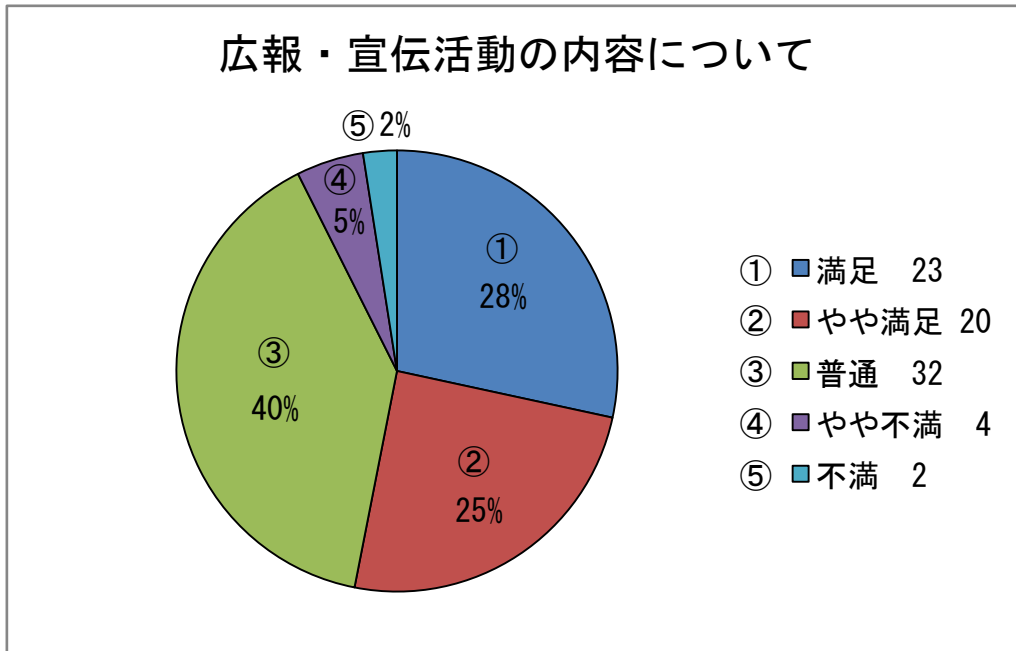
(1) 出展の効果について



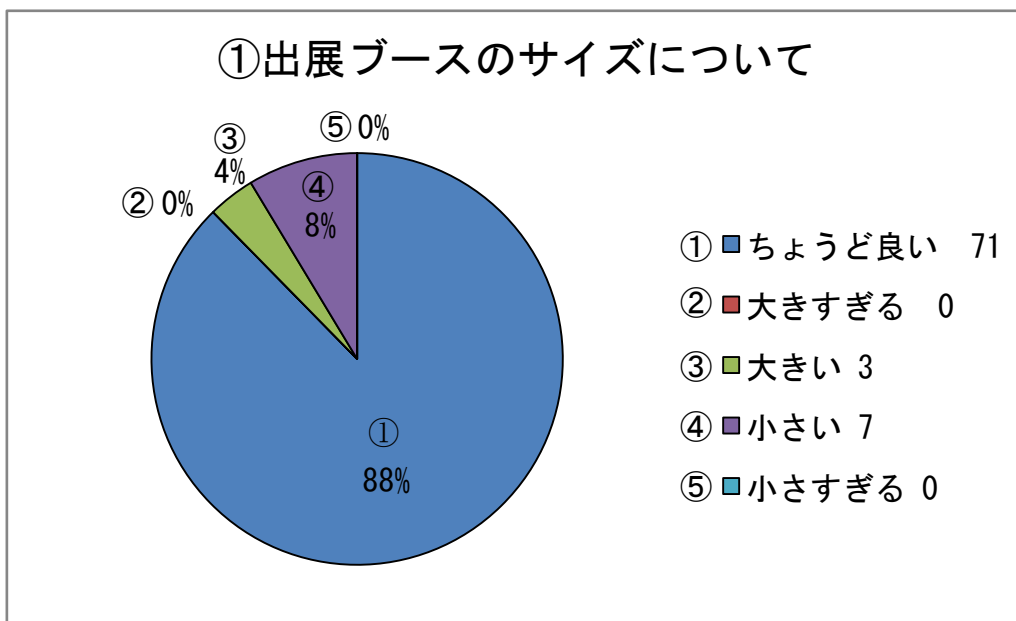
(2) 来場者について



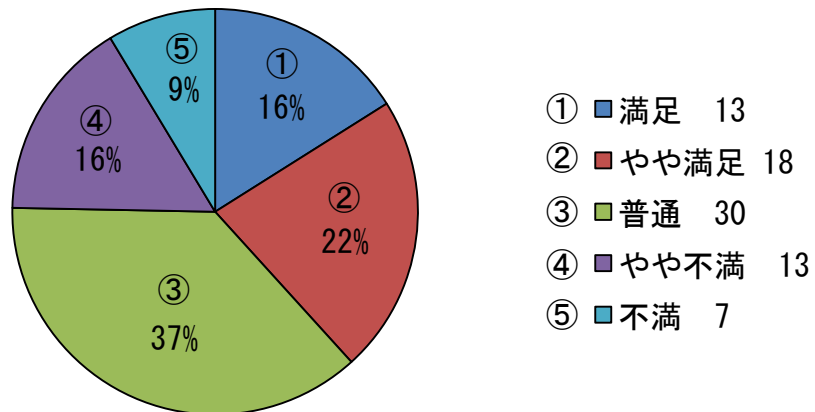
(3) 広報・宣伝活動について



(4) 出展ブースについて

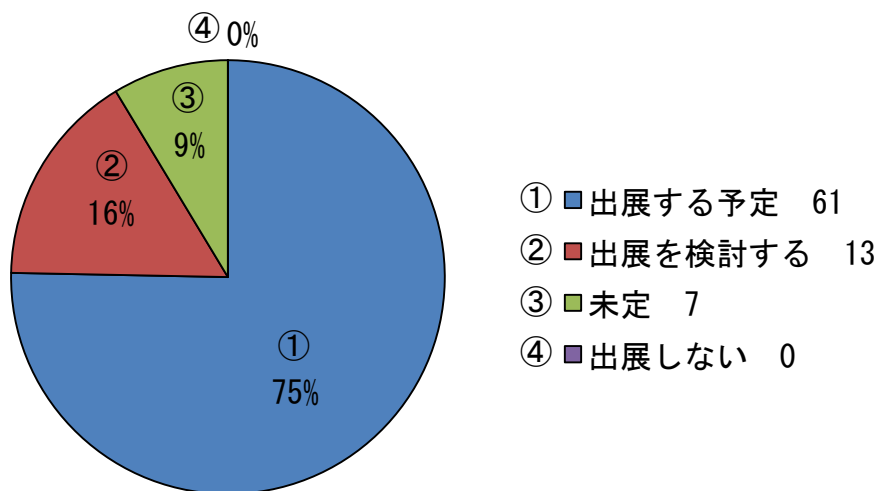


②出展ブースの位置について

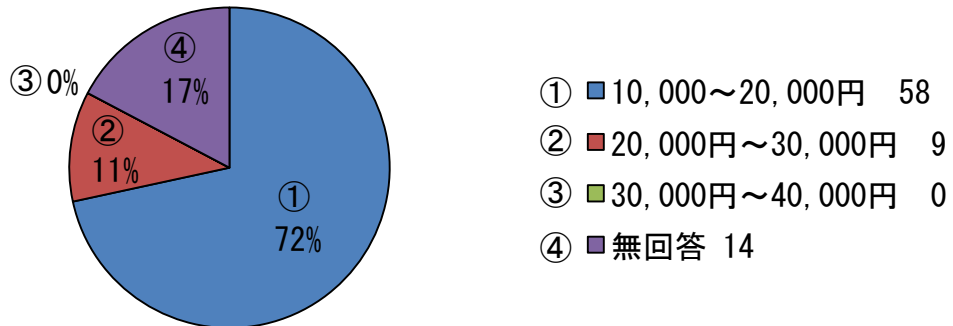


5 次回の博覧会について

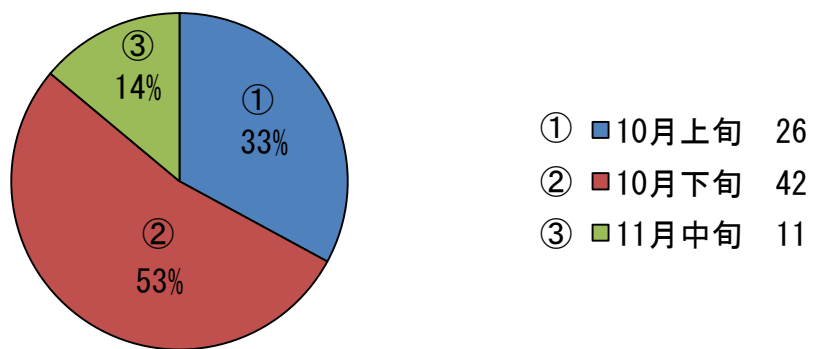
(1) 次回出展の意向について



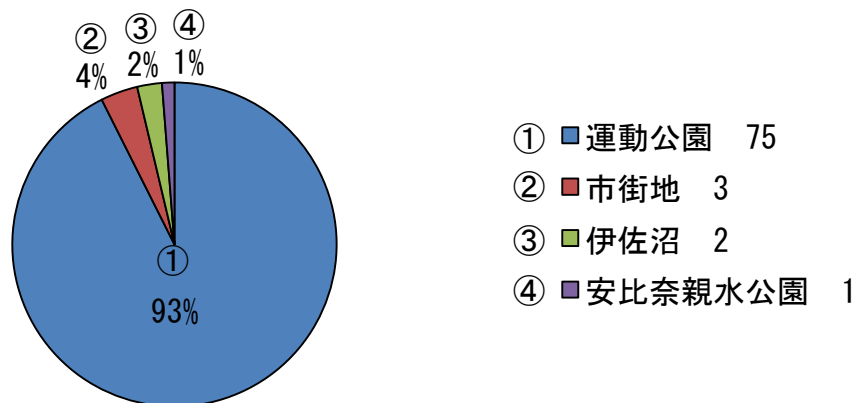
(2) 出展料はいくらぐらいが適当か



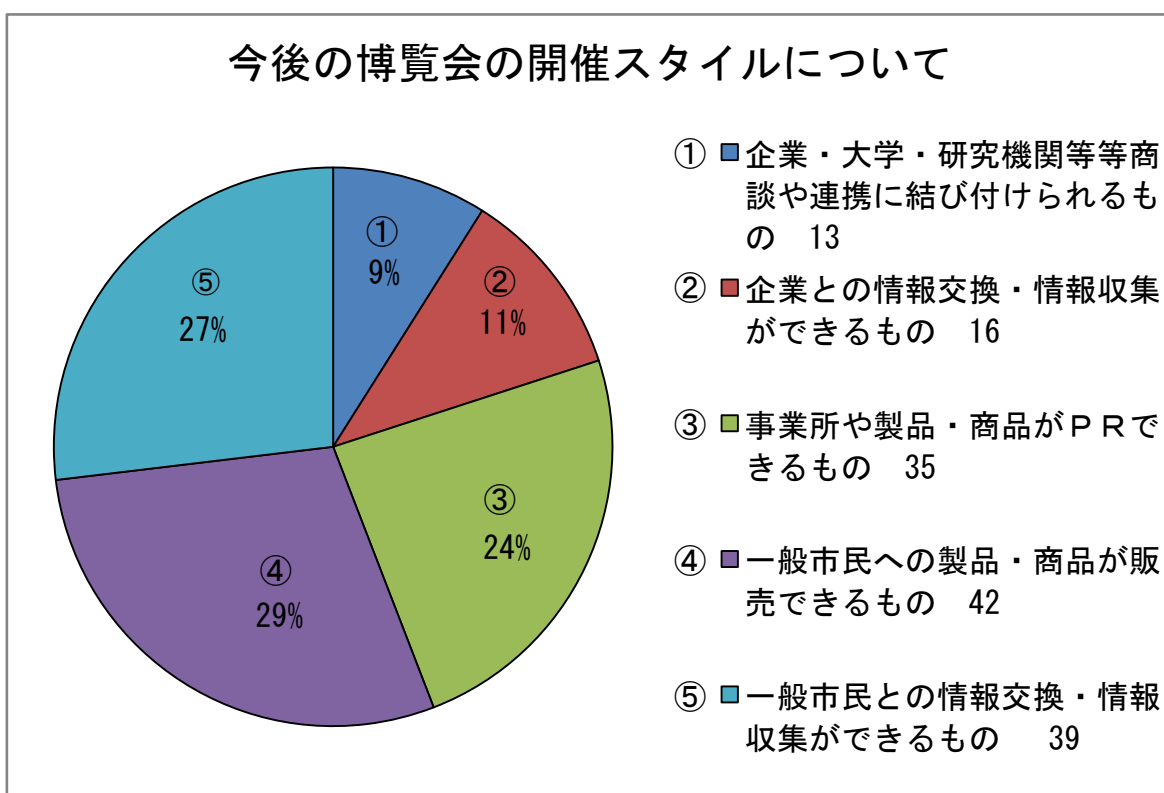
(3) 開催時期について



(4) 開催場所について



6 今後の博覧会のスタイルについて



7 その他の意見

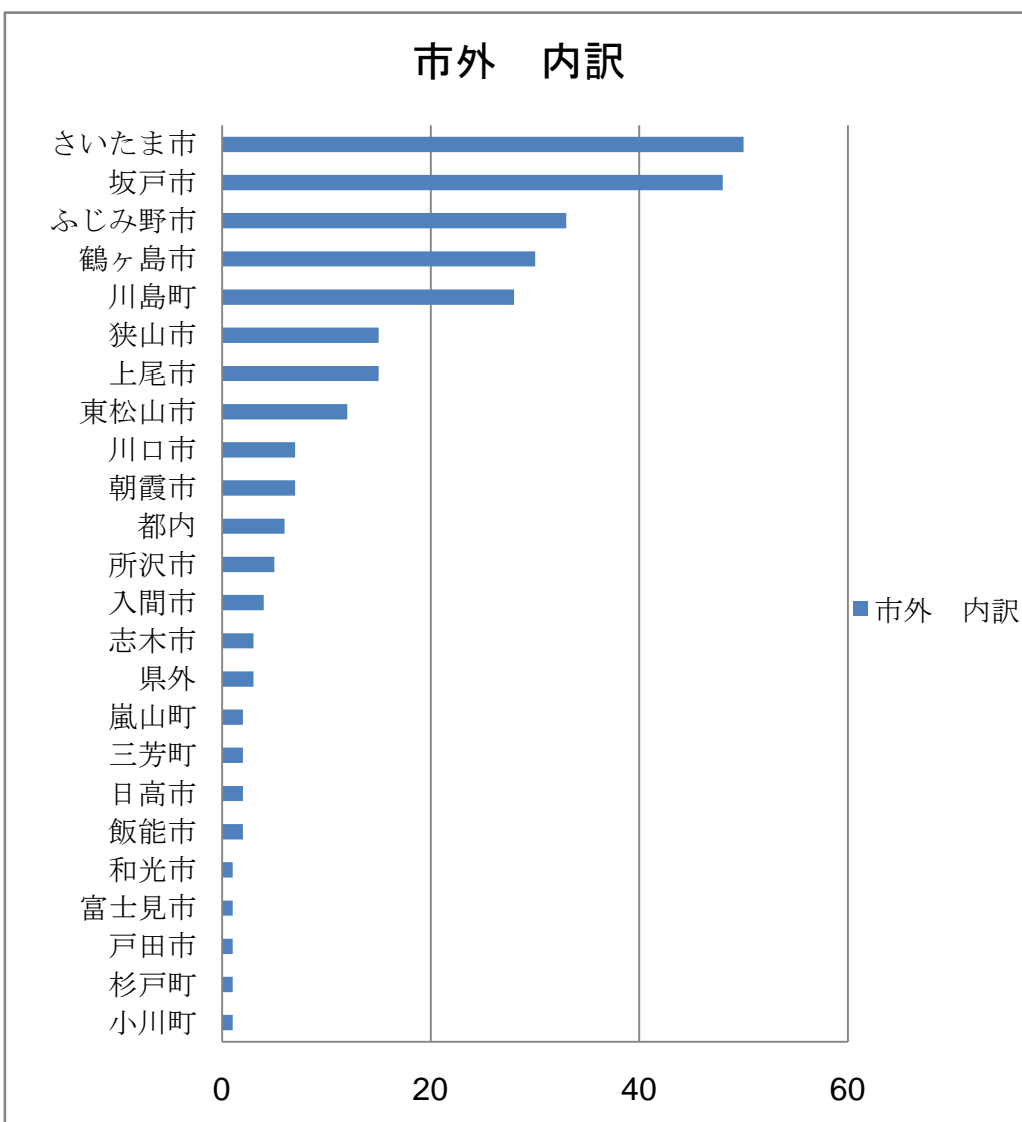
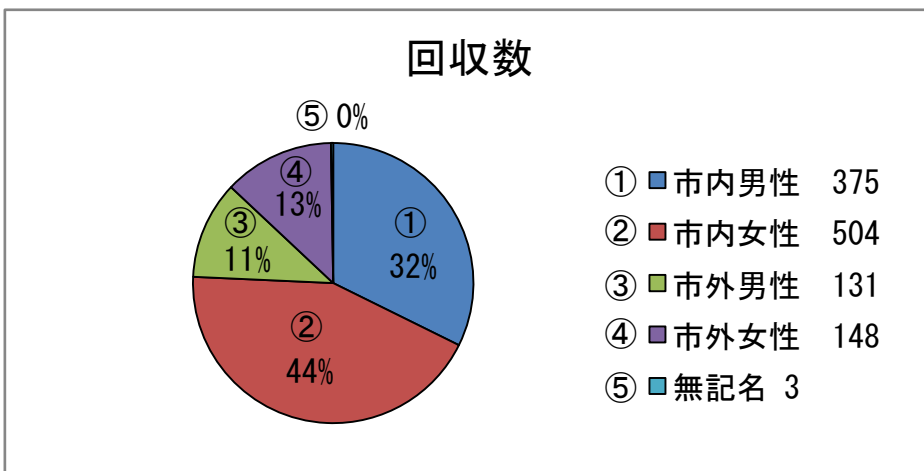
- ・ 駐車スペースが少ない。
- ・ 産業博覧会のPRが足りなかった。
- ・ 川越の産業を紹介するブースがあったほうが良い。
- ・ 売り切れになったブースが撤収を始めてしまい寂しい雰囲気になるのが残念だった。
- ・ 工業系の出展が少ないのでPRをして欲しい。技術を前面に出す企画が欲しい。

資料 2

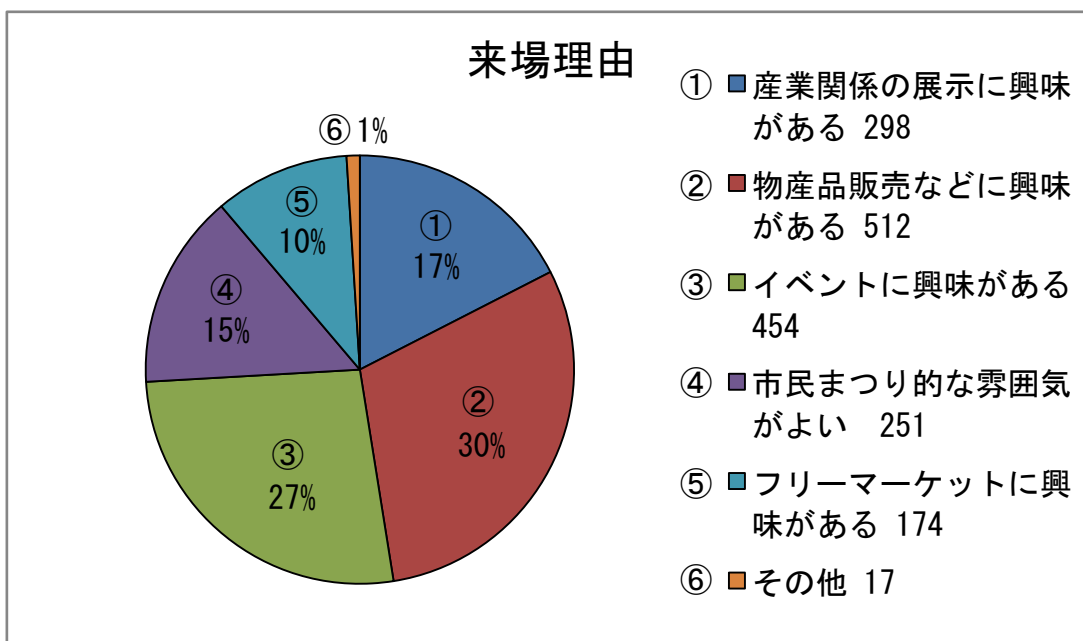
平成 24 年度川越産業博覧会 来場者アンケート報告

- 1 調査対象：平成 24 年度川越産業博覧会来場者
- 2 調査方法：開催当日に実施したスタンプラリー
- 3 調査期間：平成 24 年 10 月 27 日・28 日
- 4 回収数：回収数 1,161 枚

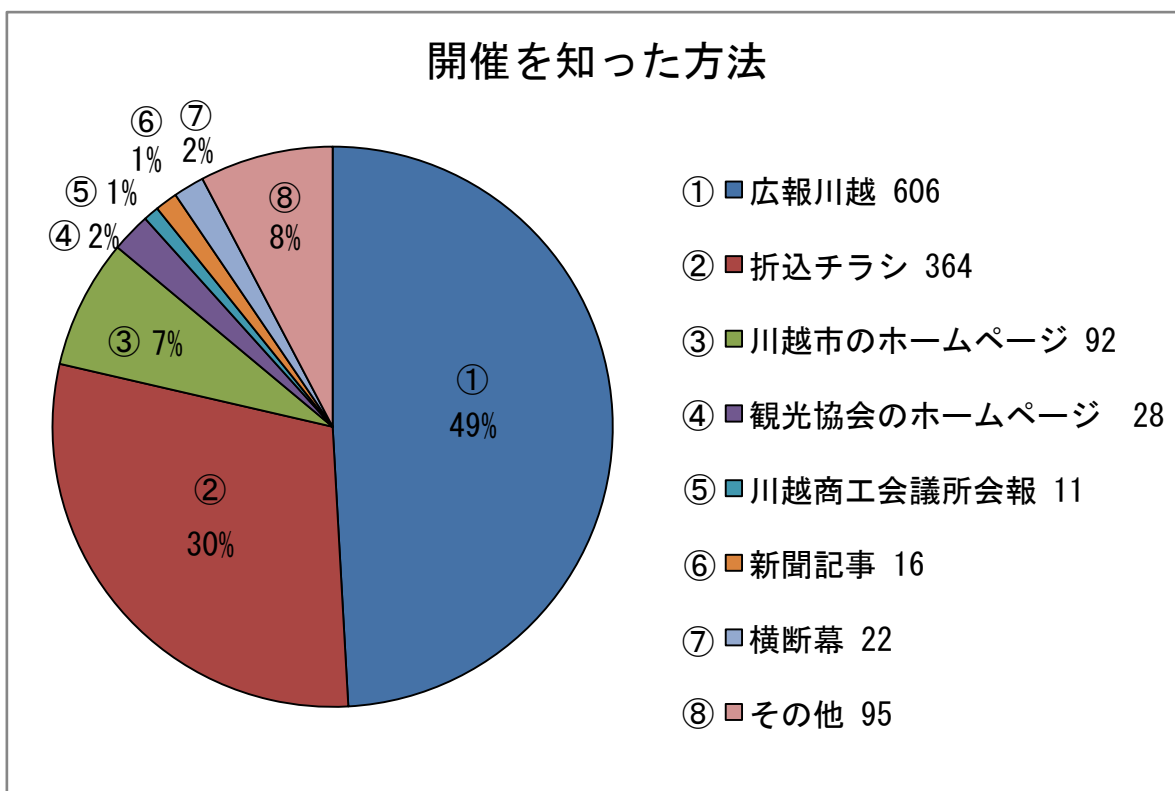
1 アンケート回収数



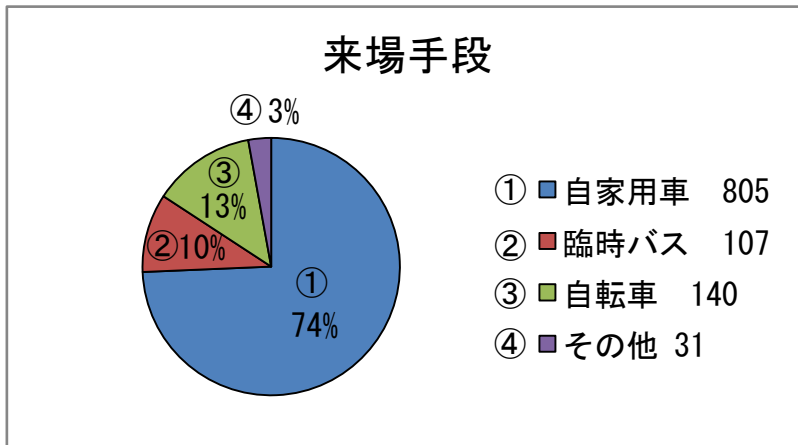
2 ご来場された理由は何ですか



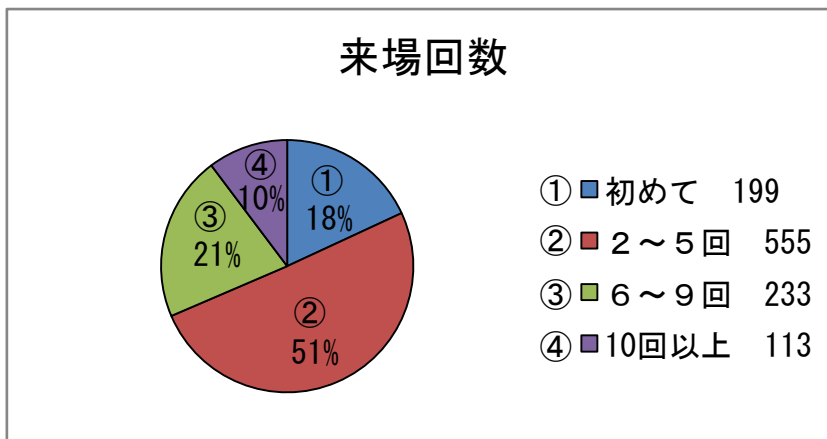
3 開催についてどのようにお知りになりましたか



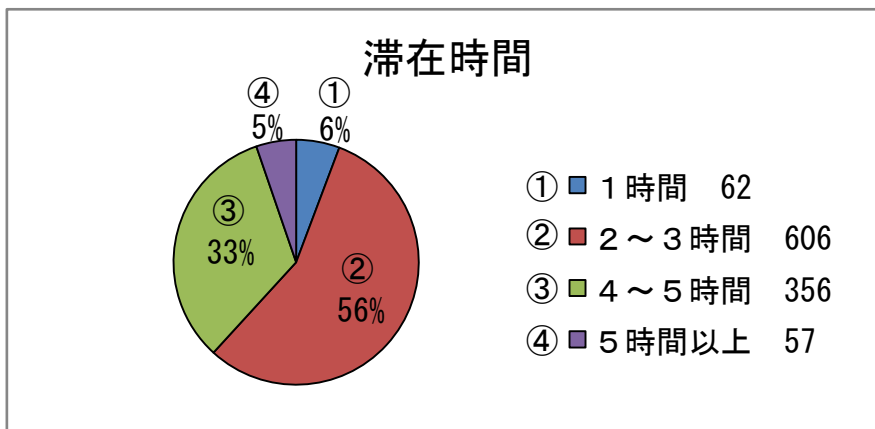
4 来場の交通手段は何ですか



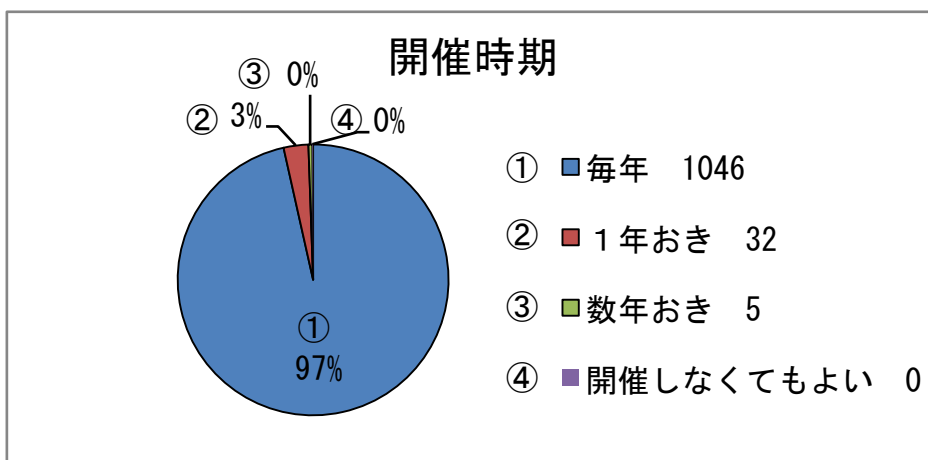
5 来場は何回目ですか



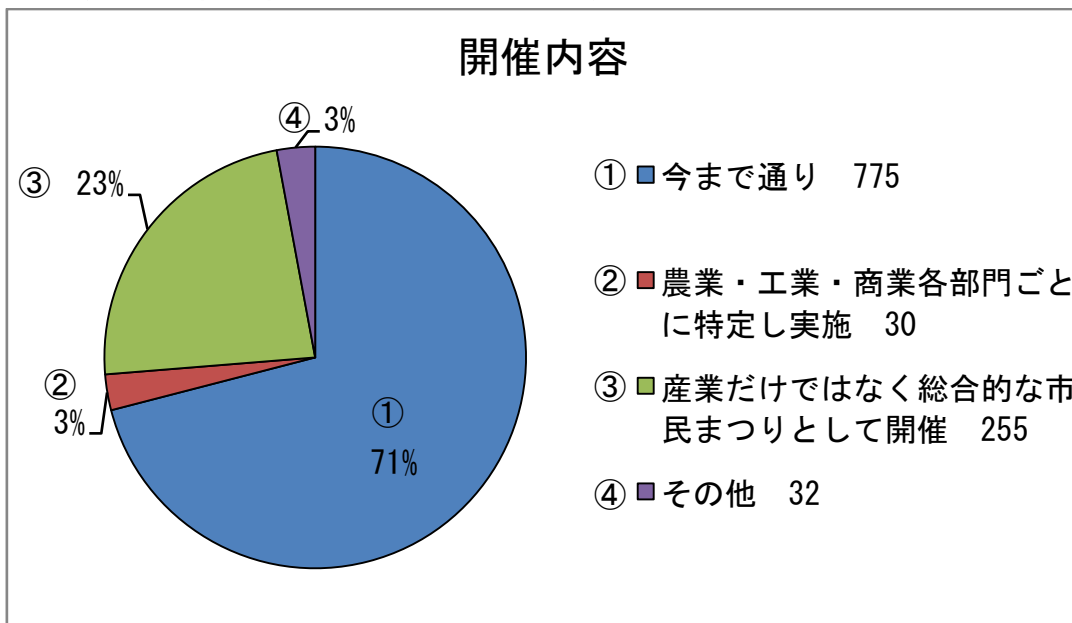
6 滞在時間はどれくらいですか



7 開催時期等についてお尋ねします



8 今後の開催内容についてお尋ねします



その他の意見

- ・秋田の物産がよかった。
- ・子供が体験できるコーナーが増えたのはよかった。
- ・川越市の目玉商品があるとよい。
- ・近隣の市町村の産業も見たい。
- ・フリーマーケットを増やして欲しい。
- ・企業の出展が減っている気がするが頑張って欲しい。
- ・特に体育館のブースはグラフィック的な説明が欲しい。インパクトに欠ける。
- ・いろんなジャンルが入ったほうがよい（体育館）。
- ・花火が近すぎて怖かった。